

緑に囲まれたふるさとを

上益城地域植樹祭



「みどりの誓い」を宣言する飯野みどりの少年団

11月29日、秋津川河川敷公園で、上益城地域植樹祭が開催されました。これは、町と上益城みどり推進協議会の共催により、森林、樹木が有する二酸化炭素吸収や環境保全等多面的な機能に対し、住民の理解を普及するとともに、緑化意識の高揚を図る目的で、上益城管内の各町において、毎年持ち回りで開催されているものです。

この日は、住永町長をはじめ、郡内の各首長や上益城地域振興局、町議会関係者、みどりの少年団（5団体、93人）等、約120人が参加しました。

植樹に先立ち式典では、住永町長が「皆様方のご協力で植樹する桜やアジサイをしつかりと育て、それら



1本1本心を込めて優しく植樹しました。

秋津川河川敷公園は、年々整備が進められており、これまで多くさんの桜が植えられています。今後多くの木々に囲まれ、町民憩いの場として広く利用されることでしょう。

その後、参加者全員でスコップやシャベルを手にし、桜（ソメイヨシノ）15本とアジサイ13本の苗木を額に汗しながら、笑顔で優しく植樹していきましました。

の木々が5年、10年後には大樹となり、立派な花を咲かせ、町民の方々に喜んでいただけるよう『水と緑豊かな素晴らしい公園』を目指したいと思ひます」と歓迎のあいさつを述べました。また、飯野みどりの少年団の子どもたちが、大きな声で「みどりの誓い」を宣言しました。

農業生産者らが直接販売で交流

健軍・農村地域間交流フェスティバル

11月22日から24日までの3日間、健軍商店街一帯で「健軍・農村地域間交流フェスティバル」が開催されました。これは、健軍商店街と近隣町村の農業生産者との交流を深め、熊本市内の消費者に直接、ふれあいながら野菜などを販売、PRする目的で、健軍商店街振興組合（みわいつろう 鋤羽逸朗理事長）が昨年からはじめたものです。

本町からは「ましきメッセもやい市」が出店し、露天販売。益城産の農産物などが飛ぶように売られています。

また、ステージイベントとして広安西小学校音楽部の演奏会なども行われ、イベントを盛り上げ、道行く買い物客らが目を細めながら素晴らしい演奏に聴き入っていました。



見事な演奏を披露した広安西小学校音楽部

自分自身の身を守るために

護身術子ども教室

12月7日、町総合体育館で「護身術子ども教室」が開催されました。この教室は、空手道空心会益城支部（つちだかつみ 土田克己師範、上小谷）が文化庁や町教育委員会の支援を受け、昨年の8月から今年1月までの間、町内の小中学生を対象に全10回の課程で行われているものです。

同支部では、子ども用にアレンジした護身術を身に付けさせ「不審者等から自分の身は自分で守る」を合言葉に礼儀を重んじた厳しさの中にも、簡単なゲームなどを取り入れた和気あいあいとした楽しい指導を行っています。

また、この教室は無料で、今年も定員50人の子どもたちに開催される予定です。



「エイ！ヤーッ！！」気合の入った練習風景

問い合わせ先
土田克己師範
☎ 286-4071